

何を使う

機器 スマートフォンまたはタブレットPC

ソフトウェア（アプリ）

クラウドサービス ファイル共有サーバーなど



それをどう使う（それで何ができる）

- ・クラウドサービス等において、学年または学校全体のグループを作成する。
- ・ファイルサーバーがある場合は、分かりやすい場所にフォルダを作成する。
- ・生徒総会前のクラス内の議案審議の際、事前にPDFなどで共有する。
- ・書記などには印字したものを配付しておき、すぐにメモが取れるようにする。
または、データに書き込みができるようにしておく。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校 学校行事等における効率化、省力化

【 Before 】

- 紙資料を全校生徒分印字し、製本配付を行う。



【 After 】 メリット

- 印字、製本作業が不要となり、省力化、効率化が図れる。
- クラス内審議の後などに加除修正が発生した場合は、訂正後、再度共有を行うことが可能である。
- クラウド、ファイルサーバーに保存しておくことで、いつでも閲覧することができる。

機器 (台 数)	スマホ	タブレット	PC	その他		学 習 場 面	一 斉	個 別	協 働
	○	○	○				○	○	
	教員、生徒各1台								
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続		○	1人1台端末		○
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		特別活動・学校行事		
			○		活用が想定される場面		生徒総会		